

プルタブ・アルミ缶受領報告書 (F A X)

平成22年08月06日 現在

着払運賃 今までの総合計	宅急便(1個口600円)		今回の運送便種類		送り状・重量・荷 姿の状態 登録番号無
	個口	運賃	着払・発払	運送会社	
	9	¥5,400	着払い	宅急便	

アルミ総預かり量	299 kg	登録番号	2903
小数点0表示		登録名	バリアフリー伊志津
差引後現在アルミ量	232 kg(車椅子重量)	実行委員会 柴山 様	

小数点0表示=小数点はソフトの都合上表示出来ませんので、本来の記録簿内の数字と報告書の数字は若干違います。お申し出いただければ小数点以下まで記録された記録簿をお渡しいたします。(FAX・Eメールのみ)

今回届けられましたプルタブ・アルミ缶の重量を下記の通りご報告いたします。

受理番号: **26133-24341**

	計量日	総重量	着個数	風袋	正味重量
プルタブ	7月29日	148.6	9	8.9	139.7
アルミ缶	7月29日				
その他	7月29日				

今回お預かり分合計	139.7 kg	今回加算分	¥5,400	72.2 kg
-----------	----------	-------	--------	---------

本書は後日の参考資料になりますので大切に保管下さい。 今回の着払 差引後重量

備考:

今回の送り状に登録番号が記入されていませんでした。

次回の送り状には必ず、登録番号もご記入下さい。登録番号は「2903」です。

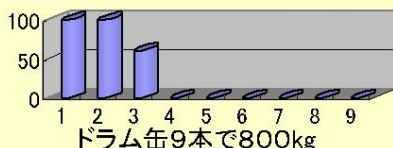
9ケースの内2ケースに鉄プルタブ異常混入。その分1.8kg風袋で加算しました。

スチールタブは磁石で取り出せますので、お手数ですがよろしくお願ひいたします。

(FAX) 回線ノイズの影響による送信異常のため、同じ内容が2枚あるいは複数枚送られた場合はご容赦下さい。

(お知らせ) 受領報告書は通常で2~3週間でお渡しできますが、殺到する場合は1ヶ月以上掛かる場合がございます。ご了承下さい。 本書についてのお問い合わせ FAX受付: 050-5004-8989

- ①登録番号とお名前は必ず送り状にお書き下さい。番号無き場合は新規登録されます。
この場合、前の登録分とは統合されませんのでご注意ください。
- ②2箱以上送られる際は、送り状に必ず総個数をお書き下さい(個数間違い防止!)
- ③受領報告書に間違いが御座いましたら、電話またはFAXにてご連絡下さい。
その際は登録番号と受理番号とお名前をお知らせ下さい。本書送信: Eメール(カラー)&FAX(白黒)
- ④今後とも、鉄のプルタブの混入防止にご協力よろしくお願い致します。
- ⑤アルミ缶とプルタブを同函する場合は、別々の袋に入れ分けて梱包してください。
- ⑥宅急便(着払い)は、1箱25kgまで(プルタブ&アルミ缶も)全国一律600円です。
佐川急便とヤマト宅急便以外の運送便(ヤマト便)は、当協議会の割引は適用されません。
- ⑦車椅子との交換は、アルミ800kgとさせていただきます。(差引後現在アルミ量)



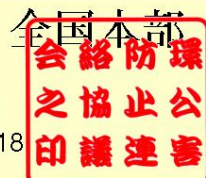
一般社団法人 環公害防止連絡協議会

〒639-1054

奈良県大和郡山市新町898-8

TEL: 0743-89-0479 FAX: 0743-54-3518

http://www4.kcn.ne.jp/~yanoya/



アルミ資源 回収のルール

ボランティアの「しおり」別冊

【何故プルタブを集めるのか?】視聴覚教育用DVDビデオ(25分+30分)があります。プルタブの回収から再生・車椅子の寄贈がわかりやすく映像化されています。

VHSテープも御座いますので、どちらかご指定下さい。
どちらも定価1本3000円(送料込み)
お申し込み FAX受付 0743-54-3518
電話での受付 0743-89-0479
お支払い方法:郵便局の振込用紙が同封されています。



DVDビデオ

スチールは絶対入れないで!

プルタブの中には銀色や金色の物がありますが、アルミであれば色は付いていても問題ありません。

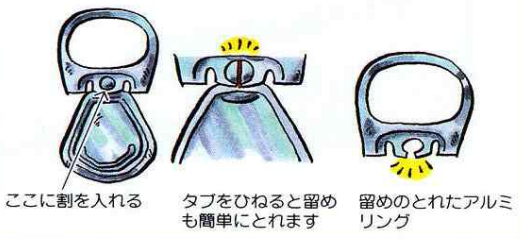
①空き缶についている **スチール** と **アルミ** のマークでしっかり分別して下さい。見落としがないかどうか磁石で調べてみましょう。



②スチール製のプルタブは磁石で調べ取り除いて下さい。リングがアルミ、タブがスチールのプルタブはリングをとめてある留め金がスチールですからこれもはずして下さい。



●スチールのトメをきれいに取るやり方●

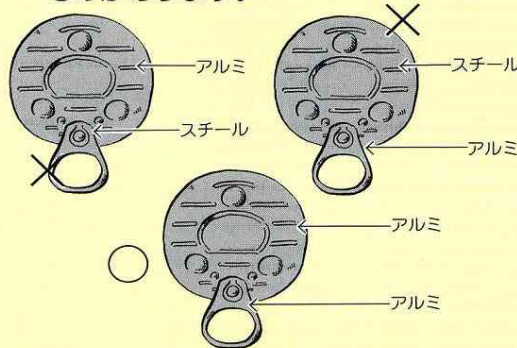


③ピンやペットボトルのキャップはアルミ製のものが大半ですが、スチール製のものもありますので注意し、磁石で調べて下さい。

④一般の缶詰製品のフタ(トップ・シート)には、アルミのものとスチール(鉄又はプリキ)のものがあります。目でみただけでは分かりにくい場合は磁石で調べましょう。

⑤サッシ類は鉄のビスを取り除いて下さい。

※トップ・シートの中には次のようなものがあります。

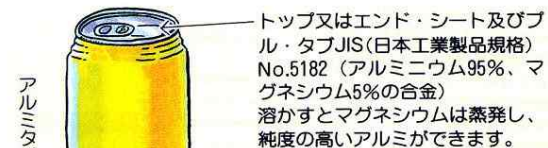


磁石で調べ、スチールは必ず取り除きましょう。

⑥スチール、鉄、プリキ等の異物は絶対に混入しないようにしましょう。

×印の例

Ⓐ.クリップ Ⓑ.カーテン・ホルダー又はフック
Ⓒ.画鋲 Ⓓ.パチンコの玉 Ⓔ.ゲーム用コイン
Ⓕ.ヘア・ピン Ⓖ.キー・ホルダー Ⓖ.釘
⑩.ホッチキスの玉 ⑪.針金
Ⓖ.プリキ製洗濯ばさみ ⑬.サランラップの金属カッター
Ⓜ.カッター・ナイフの刃
Ⓝ.ピン・ビールの王冠(キャップ) etc



アルミタイプ

トップ又はエンド・シート及びプル・タブJIS(日本工業製品規格) No.5182 (アルミニウム95%、マグネシウム5%の合金)
溶かすとマグネシウムは蒸発し、純度の高いアルミができます。



スチールタイプ

胴(ボディ) JIS No.3004
アルミニウム98%、マンガン1%、マグネシウム1%、その他塗料原料。

アルミJIS No.5182

スチール(鉄、錫の場合)
スチールは1,200℃で溶けますが、700℃で溶けるアルミは蒸発してしまいます。



アルミ製のキャップも集めましょう。

①キャップ類はプルタブやアルミ缶とは別の袋に入れて下さい。

②プラスチックの裏がたのついたものと、ついていないものがあります。

裏がたがついている物は送らないで下さい。

スチール分が混ざっている宅急便の荷姿です。

すべての箱を検査しますが、このようにスチール分が混ざっていると、全員で手分けして分別作業を行います。アルミにスチールが混ざりますと、アルミの価値が無くなりますので、ぜひご協力下さい。よろしくお願いいたします。

環公害防止連絡協議会

